

平成 29 年 4 月 30 日／垂水市スーパーバイザー委嘱式

Press coference 委嘱式 & 記者会見の様子 【4月30日(日) 午前9時30分～垂水市文化会館】



■ 垂水市スーパーバイザーとは？

Point 垂水市スーパーバイザーとは、「垂水市の健康長寿・子育て支援」をテーマとしたモデルケース構築の事業計画に向けて、専門的見地からの助言を行う役割を担っています。そのため健康に関するさまざまなデータを収集・分析し、垂水市の健康長寿・子育て支援に最適な取組を提案するとともに、具体的な取組の実践まで関わっていただきます。

「健康長寿・子育て支援の新しいモデルケースの構築」を進めて行く中で、中心的役割を担っていただくのは、先にご紹介した鹿児島大学病院副院長の大石充教授です。垂水市では、計画推進にあたり、専門的見地からの助言などを担う「垂水市スーパーバイザー」を大石充教授に委嘱しました。

大石教授からのご挨拶

垂水市の皆さん、こんにちは。鹿児島大学病院副院長の大石充と申します。垂水市には、豊かな食材や温泉などの資源がたくさんあり、地理的にも県内で人口の多い3つの自治体に囲まれており、大変魅力のある自治体だと思っています。また、研究者としての視点から見ても人口規模、高齢化率など高齢者向けの対策を行うのに最適な環境であると考えております。こ



プロジェクトの 中心的役割を担う スーパーバイザー

大石 充

鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学教授
鹿児島大学病院 副院長兼病院長補佐

れから垂水市で、元気で長生きできる高齢者が増えていくために、25年以上にわたり、楽しく健康づくりができる方法や環境づくりのお手伝いをさせていただけます。具体的には、医療の

けが頑張ってもうまくいきません。市民の皆様もご自身の健康づくりと考えて、これから始める事業へ積極的にご参加いただきたいです。また子育て支援の分野についても、垂水市にアド

分野だけでなく、運動、栄養、歯科、お薬、データの分析・評価などの専門家によるチームを編成し、「トータルとしての「健康づくり」を考え、実践してまいります。そのためには専門家だ

■ おおいし みつる

Profile 1963（昭和38）年愛知県岡崎市生まれ。愛知教育大附属岡崎中学、岡崎高校を経て、平成2年に大阪大学医学部を卒業。大阪大学第四内科に入局し、循環器疾患のダイナミックな変化に魅力される。平成25年2月に、拠点を大阪から鹿児島に移し、鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学教授に就任。平成26年4月に鹿児島大学病院病院長補佐、平成27年4月に鹿児島大学病院副院長に就任し、平成29年4月に垂水市より垂水市スーパーバイザーを委嘱される。